

# ガラスとともに120年

## ーガラスの美しさを原点にした製品づくりー

### 東洋佐々木ガラス株式会社

東京都中央区日本橋馬喰町2-1-3

TEL 03-3663-1211

URL <http://www.toyo.sasaki.co.jp>

「ガラス」と聞いてみなさんは何を想像しますか？ビルや家の窓、照明器具、テレビ・・・などいろいろありますが、その中でも一番身近な製品と言えばおそらくコップや器などの食器類ではないでしょうか。今回ご紹介する東洋佐々木ガラス(株)は、主にこれらの食器類を製造している企業です。

東洋佐々木ガラス(株)は、明治21年創業の東洋ガラス(株)ハウスウェア部門と明治35年創業の佐々木硝子(株)が平成14年に統合して誕生しました。伝統技術を受け継ぎながらも、新製品の開発やISO14001取得など、技術開発や環境保全にも常に取り組んでいます。本社は東京都中央区に、工場は千葉県八千代市にあります。共同研究や依頼試験、セミナーなどで都産技研をご利用頂いています。

### 機械と人との融合

東洋佐々木ガラス(株)では、最新鋭のオートメーション設備で製造する「マシンメイド」と、熟練の職人が製造する「ハンドメイド」という異なる2つの生産体制を1つの工場内で行っています。これにより「マシンメイド」の高品質でスピーディな生産と、「ハンドメイド」の伝統技術、それぞれの利点を活かした製品づくりを実現しています。さらに職人の中には東京都



図1 工場での「ハンドメイド」製造風景

伝統工芸士の資格を持つ技能士もおり、ハンドメイドの製品にその技術が惜しみなく活かされています。

### 高い技術力とデザイン性でニーズに応える

東洋佐々木ガラス(株)では、ガラスの特性を活かしつつニーズに合わせた製品開発を行っています。40年以上の歴史を持つ国産初の口部強化ガラス「HSハードストロング」をはじめ、高い透明度を持つ高品位のソーダ石灰ガラス「ファインクリア」、鉛などの環境規制物質を用いていないクリスタルガラスに全面イオン強化を施した「ファインクリスタル・イオンストロング」など、高性能化を図った製品を次々に開発しています。その一方で、回収したガラスくずを原料として利用した「エコマーク」認定商品など、環境に配慮した製品開発も行っています。



図2 製品例 (左:「HSハードストロング」、中央:東京都伝統工芸士らによる切子ガラス、右:「ファインクリスタル・イオンストロング」)

食器類はその外見も重要であるため、優れたデザインで消費者の共感が得られるような製品開発にも取り組んでいます。今までに「グッドデザイン賞」を第1回から200品以上受賞しています。

これから夏に向け暑くなり、ガラス食器を使う機会がより一層多くなります。技術者たちの熱い情熱でつくられたガラス食器をもう一度見直していただければ幸いです。

開発本部開発第二部 材料グループ <西が丘本部>

大久保一宏 TEL 03-3909-2151 内線 338

E-mail : [ookubo.kazuhiro@iri-tokyo.jp](mailto:ookubo.kazuhiro@iri-tokyo.jp)